

2025 年度

学校名 横浜市立秋葉小学校

対象学年 第5学年

① 学習指導案

|                      |  |  |
|----------------------|--|--|
| プログラム                | No. 8 「わたしたちのまちに言葉の贈りもの」   |  |
| 単元名<br>(全20時間)       | 秋葉のまち きらきら☆大百景～もっと魅力的なまちにしよう～  |  |
| 学習のねらい               | 別資料①のとおり   |  |
| 学習内容                 |  |  |
|                      | 1  |  |
|                      | 2  |  |
|                      | 3  |  |
|                      | 4  |  |
| 参考資料<br>準備品<br>実施場所等 | 前任校の実践の指導案と自分の実践したときの資料、秋葉小記念誌など<br>Ipad (各1台)、写真の現像に必要なもの、ラミネート、アルバムの台紙、<br>用紙、印刷に関するもの、写真の印刷用紙、額など<br>秋葉のまち (学校区内を中心とした地域) |  |

学習の流れ

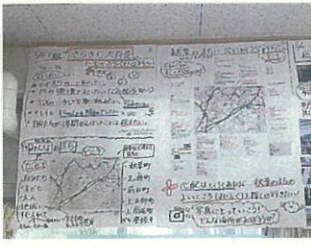


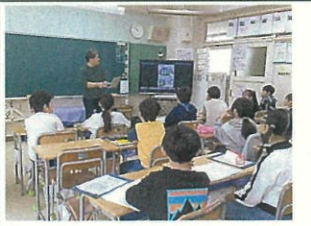
| 時間 | 学習活動     | 教師の指導 | 評価 |
|----|----------|-------|----|
|    | 別資料①のとおり |       |    |

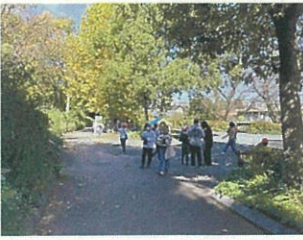

<留意点>

・写真を撮る活動を通して、自分たちのまちのよさや課題を考えたり、調べたりすることができるように、活動後の振り返りや整理、分析を大切に進める。

② 事業実施報告書詳細

学校名 横浜市立秋葉小学校

| 時間数 | 場所          | 概要  | 活動記録 (写真)  | 対象者の反応   |
|-----|-------------|---|--|--|
| 2   | 教室          | これからの学習のテーマについて、話し合い、秋葉のまちについて知っていることや疑問を出し合った。   |    | もっと、まちのことを知りたい、環境をよくしたいという思いをもった。その一方で、そもそも秋葉のまちと人と関わっていないことにも気付いた。    |
| 4   | 学区内 (校外)    | 秋葉のまちに出かけて、どんな場所があるのか、また、よさや課題を探しに行った。  |   | 最初の頃は、自分たちのお気に入りの場所にとどまっていた。また、よさよりも、ごみが落ちているなど、課題に目を向けていた。            |
| 4   | 学区内 (校外)    | 秋葉のまちに出かけて、秋葉のまちの景観を写真で撮影した。地域で川を愛護している人や町内会の方などにも出会えた。撮った写真は、どんな場所なのか、その場所への気持ちや思いを考え、整理、分析した。 |  | まちに出かけていくと、様々な人が、まちのために活動していることに気が付き、自分たちの写真は、これでいいのだろうか考え直すようになった。    |
| 2   | 教室、学区内 (校外) | プロのカメラマンに来校してもらい、写真の撮り方のコツをおしえてもらった。また、実際に、一緒に出かけて、スキルを磨いた。区政推進課の方にも来校してもらい、まちづくりについて学んだ。       |  | プロの方からの貴重な話を真剣に聞き、撮影に生かそうと、とても積極的に撮影していた。また、なぜその場所を撮りたいのか意識して構図を考えていた。 |

|   |   |  |  |  |
|---|---|--|--|--|
| 4 | 教室、<br>学区内<br>(校外)                        | 保護者、町内会、児童、幼稚園や保育園など多くの人に、まちの良さなどのアンケートを取り、それをもとに、改めてまちのよさを考え直した。  |  | 地域の人々が好きな景観が分かった。とともに、年齢や過ごし方によって違うこと、また、思いや気持ちが多様であることも気付けた。  |
| 4 | 教室、<br>学校内、<br>戸塚区<br>とつか区<br>民活動セ<br>ンター | 授業参観では、学校の先生、保護者向けに、写真で表現したテーマとその場所がどんな場所なのか、気持ちマークとともに、伝えた。また、学校内、とつか区民活動センターにおいて、写真展を開催し、作品を見てもらうことができた。 |  | 自分が、写真を通して、まちの何を伝えたいのかを考え、テーマを考えている様子が見られた。また、写真現像した際に、写真のよさを感じ、それを通して、更なる秋葉のまちの愛着を感じているようだった。また、それを守るために、自分たちができることをやりたいという想いも芽生えた。 |

(全体計画のおおまかな部分をあげており、一部分となります。割愛させていただきます。)

### ③ 実施内容について

|  |
|--|
| <p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <p>写真を撮ることが目的ではなく、写真を撮ることを通して、何をしているのか、必ず、活動前に、確認し、話し合わせた。また、探究活動のサイクルを見通しとして、教室に掲示したり、これまでの活動の足あとを模造紙、ロイロノート（ICT端末）や紙のファイルに記録として残したりすることで、自分たちが今何をしているのか、探究活動の流れを意識しながら、自分たちの思いや願いを大切に進めることができた。</p>         |
| <p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <p>夏は、暑くてここ最近、校外学習に出かけることができなかつたり、秋など、行事が多い時期、上手く時間がとれなかつたりする時期もあった。よって、できるだけ、はやめに予定を立て、余裕をもって、活動できるようにしたいと思った。また、児童は積極的にやりたいことを話し合っていたが、時間と予算の関係上、精査する事が必要だった。児童の思いや願いを大切に、かつ整理、分析するスキルもまだまだ磨いていけないと思った。</p> |
| <p>(3) 児童の反応</p> <p>写真を撮ることに、興味をもつことはもちろんのこと、写真を通して、秋葉のまちのよさに気付き、まちに、愛着をもつ様子が見られた。また、それを伝えたいという意欲も見られ、今後、児童がまちとどう関わっていくのか、楽しみになった。写真展を行う場所を自分たちでアポ取りしたり、関わったりする中で、地域の人たちがまちのためにたくさん関わって、活動していることにも、気付くことができた。</p>                    |
| <p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>担任だけではなく、周りの教諭も巻きこんで、授業研究を行った。児童の変容や写真を通して、先生方も、地域のよさを知ることができたようでした。また、写真展を行う場所を自分たちでアポ取りしたり、関わったりする中で、地域の人たちがまちのためにたくさん関わって、活動していることにも、気付くことができた。</p>  |
| <p>(5) 今後の課題と取り組み [児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等]</p> <p>6年生になるにあたって、地域に目を向け始めているので、さらなる広い視野で、まちの人たちと関わりをもつことを増やして、相互理解ができる、まちの一員としての行動を期待したい。</p>   |

# 5年1組「秋葉のまち きらきら☆大百景！～もっと魅力的なまちにしよう～」

## 教師の願い

- ☆ 秋葉のまちに出て、まちの魅力や個性を発見することを通して、自分のまちやまちの人に対する興味関心を広げる。
- ☆ 地域の景観はみんなのもの、そして、その価値に気付く。
- ☆ 秋葉のまちを自分たちのふるさととして認識し、愛着(タウンプライド)をもつ。
- ☆ 検討、吟味、取捨選択、決定など、プロセスにおける合意形成。
- ☆ 試行錯誤して、成果物が形になる達成感を味わう。

## 子どもの興味・関心

- ☆ もっと、学校やまちの周辺の景色に着目して、よさを見つけ、写真に収めたい。
- ☆ 秋葉のまちを自分たちの考えたよりよい環境や風景を残したい。
- ☆ 自分たちが地域のためにできることを探して、何かやってみよう。
- ☆ 誰かに自分たちの活動を最後は知ってもらいたい。
- ☆ みんなで楽しく協力して行動したい。

## 材の特性

- ☆ 秋葉のまちへの興味関心の視点の広がり
- ☆ 秋葉のまちや学校周辺の環境を考慮することにより、自分たちの生活が関係していることへの意識の変化。
- ☆ 取り組む過程を通じて秋葉のまちへの愛着を深める
- ☆ 秋葉のまちを写真に撮る活動や環境をよりよくする活動を通して、新たな景観として、秋葉のまちの見方考え方の広がり
- ☆ 調べることを通して、地域の人との関わりができ、つながりを構築

## 【材】秋葉のまちの景観(環境)

- ☆ 秋葉のまちの魅力(よさ)を調べよう
- ・写真を撮ることを通して、秋葉のまちの魅力を探してみる。

- ☆ 土木事務所の方へ道路の壁面について自分たちの計画をプレゼン
- ・自分たちの環境改善計画を見てもらうことで、更にブラッシュアップする。

☆子どもの願いに基づき展開される活動の想定

- ～対象の本質に迫る価値～
- ① 秋葉のまちの魅力(よさ)に気付く
  - ② 地域の自然環境や周辺で生活する人々
  - ③ 秋葉のまちの建物や人工物
  - ④ 秋葉のまちの歴史や文化

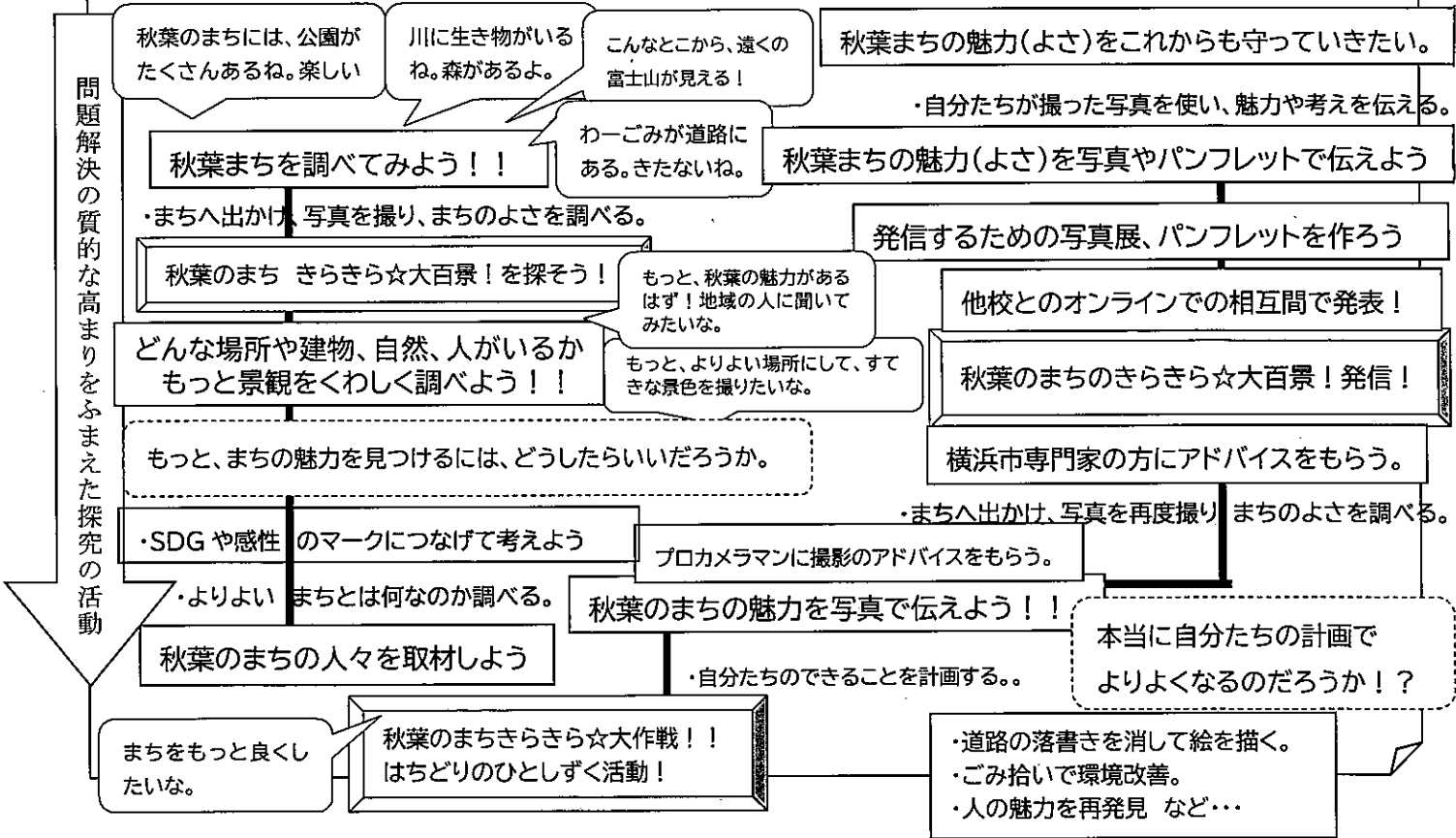
- ☆ 秋葉のまちの課題を発見
- ・自分たちが調べたことから、問題を発見！それを、写真と地図で共有し、話し合う。
- ・景観や環境をよりよくしたいという思いをもつ。

- ・秋葉のまちの課題に気づき、よりよくする計画を立てる。
- ・自分たちの行動の目的を整理、効果の分析、まちづくりの専門家にプレゼン。景観について教えてもらう。

- ☆秋葉のまちのよさを伝えるために情報収集
- ・自分たちの生活や行動がどのように環境に関わっているのかを調べて、分析する。
- ・地域の人や専門家に取材する。

- ☆ 秋葉のまち人や全校、保護者へ発信
- ・自分たちの考えや活動をパンフレットにまとめたり、写真集、動画にしたりして発信する。

## [単元のイメージ]



## 2 単元目標

秋葉のまちの魅力を探し、写真撮影や調査をしたり、それらを守ったりする活動を通して、地域の魅力や今後の課題等に気づき、それらに対するまちの方や愛護会などの方の考えや姿勢に共感したり、自分自身を振り返ったりしながら、まちの一員として、まちに誇りをもち、自分なりの方法でまちをよくしていこうとする心情を育てる。

## 3 単元で育てたい資質・能力

|              |  |
|--------------|--|
| 知識及び技能       | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちのまちの魅力を写真で撮影する活動を通して、よりよい写真を撮るための方法を探究することを理解する。</li> <li>地域の環境保全のために様々な人が関わっていることを知ることやそれらに携わる人々には思いや願いがあり、連携、協力してそれを実現しようとしていることを理解する。</li> </ul>                                     |
| 思考力、判断力、表現力等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちのまちの魅力を伝えるために、課題解決に向けて自分たちができることやすべきことを話し合う。(課題設定)</li> <li>地域の景観、環境の現状や取り組みについて情報を収集して、効果的な表現を工夫して発信する。(情報の収集、まとめ・表現)</li> <li>自分たちのまちの魅力を伝えるために、自分の撮った写真から目的にあったものを選び、伝える。</li> </ul> |
| 学ぶに向かう力、人間性等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>写真撮影や身近な景観や環境の現状を調べることを通して、自分たちのまちの魅力を実感する。</li> <li>自分たちのまちの魅力に気づき地域行事に参加するなど地域との関わりを大切にしようとする。</li> <li>愛護会の方などの話を聞いたり、まちの方、まちづくりの専門家に自分の思いを伝えたりすることで、まちに愛着をもち、進んで社会参画しようとする。</li> </ul>  |

## 4 評価規準の具体の姿

|              | 評価規準の具体の姿  | 指導・支援の具体  |
|--------------|--|---|
| 知識及び技能       | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分たちのまちの魅力を写真で撮影する活動を通して、よりよい写真を撮るための方法を考えている。</li> <li>秋葉のまちの環境保全のために様々な人が関わっていることを知ることやそれらに携わる人々には思いや願いがあり、連携、協力してそれを実現しようとしていることを理解しようとしている。</li> <li>風景などの景観だけに着目するのではなく、自然を保全したり、地域の行事などを企画したりして、秋葉の魅力を伝える活動を行っている人々の存在に気付いている。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>様々な気づきが得られるように、撮った写真をじっくり見たり、実際に撮影の練習をしたりする機会を設定する。</li> <li>これまで作った紙と比較する。</li> <li>紙の出来具合と、これまでの作業工程を比べる機会を設定する。</li> </ul>  |
| 思考力、判断力、表現力等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>秋葉のまちを様々な視点 (SDG s や感性マークなど) で捉えることを通して、まちの魅力を探そうとしている。</li> <li>自分の撮った写真を自分の伝えたい秋葉のまちの魅力とつなげて考え、撮影方法を見直している。</li> <li>よくできたことや改善に向けた気づき、紙づくりの楽しさなど、活動を振り返っている。</li> <li>活動を通して感じた秋葉のまちの魅力が伝わるような写真を撮り、それを使って発信しようとしている。</li> </ul>             | <ul style="list-style-type: none"> <li>現状や活動を SDG s につなげて考えられるように</li> <li>感性マークを使い、どんな魅力があるか視点をしっかりとめさせる。</li> <li>活動後に、どんな魅力や課題に気付いたかなどを振り返るようにする。</li> <li>学んだことをどのように発信するか話し合う場を設定する。</li> </ul>                          |
| 学ぶに向かう力、人間性等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>写真撮影やまちの景観、環境の現状を調べることを通して、自分たちのまちの魅力を実感する。</li> <li>まちの魅力に気づき、地域行事に参加するなど地域との関わりを大切にしようとする。</li> <li>愛護会の方やまちの方の話を聞いたり、自分の思いを伝えたりすることで、まちに愛着をもち、進んで社会参画しようとする。</li> <li>愛護会やまちの人たちの秋葉に対する思いを理解し、自分の思いをもったり、伝えたりしようとする。</li> </ul>              | <ul style="list-style-type: none"> <li>自分が伝えたいと思う秋葉のまちのよさを見つけられるように、自分たちが撮った写真や調査した結果などを伝え合ったり、考えたことを共有したりする機会をつくる。</li> <li>写真を撮ることを通して、つながれた人々や歴史、文化などに気付けるように、多くの視点で景観をとらえることができるように、SDG s や感性マークなどを活用する方法を伝える。</li> </ul> |

#### 4 小单元について

##### (1) 小单元の目標

秋葉のまちを撮影する活動を通して、まちの景観に興味関心をもち、わかったことや考えたことを伝え合う活動を通して、これからの活動では、様々な視点をもって、魅力が伝わる写真を撮ろうとする気持ちをもつ。

##### (2) 小单元の展開

小单元名 秋葉のまち きらきら☆大百景！を探そう！！

秋葉には、どんな風景があるのかな。

自分のお気に入りの場所にまずは行ってみたい。

秋葉のまちをよりよくしたいな。

秋葉の魅力があるはず！地域の人に聞いてみたい。

もっと、まちの魅力を見つけるには、どうしたらいいだろうか。

- 場所や建物、自然など、秋葉のまちにはどんなところがあるのか調べる。
- 人に取材して、聞いてみたい。(アンケート、インタビューなど)
- 実際にやっぱり写真撮影をしてみて、考えてみる。

景観をもっと知り、考えていきたい。

建物や自然などのよさをもっと、人から知りたいな。

もう一度、まちを調査し、写真を撮りたい。

・感性のマークにつなげて、みりよくを考えよう

- よりよい まちとは何なのか調べる。
- 自分たちが撮った写真や考えを互いに伝え合い、考えを深める。
- 撮った写真の場所にもう一度行って見て、よさを改めて考えたい。
- 魅力を感性のマークを使って、分類して整理することを通して、魅力の再確認。

この公園は、わくわくする場所。

秋葉幼稚園の神社は、とても懐かしい。

陸橋の上から見える富士山は、とてもきれいだよ。

秋葉のまちの人々を取材しよう

- よりよいまちとはどんなところか、アンケートなどで思いを取材する。
- 実際にもう一度、その場所へ向かい、情報を集め直す。
- まちに詳しい人を見つけて、話を聞きたい。

建物には、歴史があって、古いけど、大切にされている。

阿久和川は、掃除をしたり、愛護会があるみたい。

まちの方が考える秋葉のまちの魅力を聞いて、驚いた。

5 本時について

(1) 本時目標

秋葉のまちの景観を撮影したり、調査したりしてわかったことや考えたことを伝え合う活動を通して、これからの活動では、様々な視点をもって、魅力が伝わる写真を撮ろうとする気持ちをもつ。

(2) 学びの芽

秋葉のまちを撮った写真や考えたことを振り返りながら、魅力や課題について着目して、互いに自分の思っている魅力や課題を伝えようとする姿

(3) 本時の展開

○学習活動と予想される子どもの考え

○学習課題/問題を確認する。(3分)

秋葉のまちにはどんな魅力があるか、撮影写真から考えてみよう

○写真撮影の活動の振り返りを伝え合う。(10分)

写真を撮るのが難しかった。

もっと、探したいなと思った。

工場やお店が複数あり、働いている人がいた。

意外に、ごみが落ちていた。汚いな。

くもりだったけど、天気がいい日は景色がちがう。

楽しく遊ぶ小さい子が公園にいたよ。

○秋葉のまちの景観のよさや気になることを、話し合い整理、分析する。(25分)

意外と高いところからの眺めがいい。

道路にごみがあって、汚い所もある。

同じ場所を撮っているけど、写真の景色がちがう。

よさも見つかったけど、心配な景観も見つけた。

自分の知らない魅力がありそう。

○学習の振り返り (5分)

1回目に撮った写真からは、秋葉のまちのよさを気付くことができたところもあるが、課題ばかりに目がいったように思う。改善することも大事だが、もっと魅力がないだろうか考えたい。改めて、写真撮影をするときには、今回学んだ視点を意識しながら魅力を写真に収めたいと思った。

○次のめあてを確認する。(2分)

・働きかけ ◆学びの芽に迫る支援  
■評価

・前回の秋葉のまちを歩いて、写真を撮った活動の振り返りをワークシートをもとに確認するように声をかける。

◆これまでの活動や話し合いを想起しやすいように、調べたことや活動写真、考えたことなどを掲示しておく。

◆撮ってきた写真、調査で考えたことなどを整理できるように、拡大地図をもとに整理するようにする。

◆視点を明確化するために、感性マークを使って、写真の魅力を分類できるようにする。

■評価

写真を互いに見合うことを通して、今後の写真撮影に向けて、どのようなことを視点にもち、秋葉のまちを撮影していこうか考えている。